



マラソン
サブ4ランナーです!

アドソさん(愛知県・50代後半)
1日の勉強時間: 1時間
英語力: 英語で論文執筆
X: @adso_jp

AI、宇宙、医療……会話の種にもなるEE

コロナ禍になったとき、いち早く情報を知りたいと英語ニュースのポッドキャストを聞き始めましたが、全く理解できず、情報が頭に入ってきませんでした。約30年前の学生時代、シカゴ近郊の大学で2カ月間、生化学の実験に携わっていた経験があり、その後も英語で論文を書いていた私にとって、分野は違えどコロナのニュースを全く聞き取れない現実は大きなショックでした。

そこで、「新鮮な内容」と「速報性」を兼ね備えた教材で英語を学び直そうと、EEを手に取りました。EEは、記事の翻訳にとどまらず、専門家の解説も載っています。私は科学技術関連の仕事をしているので、AI、宇宙、医療などの先端産業の動向などは仕事での会話にも活用でき、「これだ」と感じま

した。また、'20年9月号の特集をきっかけにブラック・ライブズ・マターについて調べ、アンジェラ・デイスを知りました。彼女が著書で引用しているミシェル・フーコーの晩年の思想、特に「率直に真理を語る勇氣」に関する哲学に興味を持っています。

心に響くCNNのインタビュー

私の学習法は、まず音声を全編通して数回聴くことから始めます。そして、問題集の中級編から取り組み、その後、基礎編や上級編に挑戦します。はじめはディクテーションが非常に難しく感じました。また、最近になって代名詞が苦手で、何を指しているのか理解していないことに気がつきました。そこで、今は特にそれらに注目しながら聴いています。

CNNのインタビューやスピーチの中には驚くべき率直な語りがあり、学習のおかげで直接心に響くようになりました。最近では1月号のシンディ・ローパーに感銘を受けました。

コロナ禍から戦争に世界は変わってさらに心が痛みますが、少し違った視点から物事を見ることができるようになって、好奇心が満たされています。

編集部より

良質なインタビューやリポートに触れると、私たち編集部も仕事であることを忘れて心を動かされることがあります。世界を知ると心も豊かになりますね!



内容が豊富でいつも楽しく学習しています。イギリス人の同僚がいて、業務および世間話のネタ帳としてEEを使っています。来月はイギリス特集があるとのこと、大変楽しみです。(熊本県・高校教員・52歳)

編 3月号のイギリス特集はいかがでしたか? 遠いイギリスに住む人たちを身近に感じたり、牧場生活に思いをはせたり……イギリス生活の空気感に触れられた気がします。

通勤時、帰宅時に毎日リスニングしています。最初は冊子を見ず、どれだけ聞き取れているか試し、その後答え合わせをして理解を深めています。あらゆる記事内容に毎回ワクワクしています!(滋賀県・高校教員・44歳)

編 移動時間を有効活用できると、英語学習に限らず、充実した日々を過ごせそうですね。通勤中、SNSをぼんやり眺めて時間をつぶしてしまう自分を反省しました。